

# 一般入試前期B日程

## 日本史

### I (配点 36)

次の文を読み、(1)～(9)の問いに答えよ。

[解答番号  ～  ]

A 4世紀に入り、中国で分裂状態が続いて周辺諸国への影響力が減少すると、朝鮮半島では大きな変化が生じた。中国東北部におこった<sup>ア)</sup>高句麗は、漢の武帝がおいた植民郡であるを313年に滅ぼして朝鮮半島北部に勢力を拡大させた。一方、3つの小国連合体が並び立っていた朝鮮半島南部では4世紀中頃には<sup>ウ)</sup>百済・<sup>エ)</sup>新羅が生まれたが、南端のの地には統一国家は生まれず、加耶(加羅)諸国とよばれた。

(1) 下線部<sup>ア)</sup>に関連して、4世紀末の倭と高句麗の戦いに関する史料として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。

- ① 倭<sup>しんぼう</sup>、辛卯の年よりこのかた、海を渡りて百残を破り、新羅を□□し、以て臣民と為す。
- ② 自ら使持節都督倭・百済・新羅・任那・加羅・秦韓・慕韓七国諸軍事安東大將軍倭国王と称す。
- ③ 桓靈の間、倭国大いに乱れ、更<sup>こもこもあい</sup>相攻伐して歴年主なし。
- ④ 東の天皇、敬みて西の皇帝に白す。使人鴻臚寺の掌客裴世清等至りて、久しき憶、方に<sup>おおい まさ</sup>と解けぬ。

(2) 空欄・に当てはまる語句の組合せとして最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。

- ①  帯方郡     馬韓                                    ②  帯方郡     弁韓
- ③  樂浪郡     馬韓                                    ④  樂浪郡     弁韓

(3) 下線部<sup>ウ)</sup>に関連して、百済に関する記述として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。

- ① 百済王が倭王に贈ったとされる石上神宮七支刀には「獲加多支鹵大王」の銘文がみられる。
- ② 百済の聖明王(聖王、明王とも)から欽明天皇に仏像・経論が贈られたことにより、仏教が正式に伝えられたという記録がある。
- ③ 「任那四県」を百済に割譲したことが問題となり、大連の物部守屋が失脚した。
- ④ 百済から渡来した五経博士が『論語』を伝えて儒教の講義を行ったことにより、日本に儒教が伝来した。

(4) 下線部**工**)に関連して、新羅に関して述べた次の文X・Yについて、その正誤の組合せとして最も適当なものを、下の①～④の中から1つ選べ。 4

X 朝鮮半島出兵の重い負担に不満を持った筑紫伴造磐井が、新羅の支援を受けて反乱を起こした。

Y 白村江の戦いで倭軍に勝利した唐と新羅の連合軍は、そのまま倭国に侵攻した。

- ① X - 正      Y - 正                                      ② X - 正      Y - 誤  
③ X - 誤      Y - 正                                      ④ X - 誤      Y - 誤

B 唐の衰退が顕在化するなか、838年には、<sup>カ)</sup>円仁らを乗せた遣唐使船が派遣された。894年には親政を行っていた キ によって遣唐大使に任じられた、<sup>ク)</sup>菅原道真の建議を受けて、<sup>ケ)</sup>遣唐使の停止が決定された。その後、907年に唐は滅び、五代十国を経て、960年に コ が建国された。

東アジアで強大な力を有していた唐の衰退および滅亡は、周辺諸国に大きな影響を与えた。中国北部では日本と友好関係にあった サ が北方民族に滅ぼされ、朝鮮半島では高麗が朝鮮半島を統一した。

遣唐使の停止以降、朝廷は積極的な外交政策をとっておらず、1019年に刀伊（女真人）が九州北部に襲来した際は混乱したが、大宰権帥の シ らの活躍でこれを退けた。

(5) 下線部**カ**)に関連して、円仁に関する記述として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。 5

- ① 遣唐使に伴われて来日した鑑真の渡航のようすを『唐大和上東征伝』に著した。  
② 円仁・円珍によって天台宗の密教化が進められ、天台宗の密教は台密といわれた。  
③ 高野山金剛峰寺を拠点とする円仁を祖とする一派は山門派といわれた。  
④ 円仁は密教と古来の山岳信仰が結合して生まれた修験道の開祖とされた。

(6) 空欄 キ ・ コ に当てはまる語句の組合せとして最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。 6

- ① キ 宇多天皇      コ 元                                      ② キ 宇多天皇      コ 宋（北宋）  
③ キ 朱雀天皇      コ 元                                      ④ キ 朱雀天皇      コ 宋（北宋）

(7) 下線部ク)に関連して、菅原道真に関する記述として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。 7

- ① 謀叛の疑いがあるとする藤原忠平の訴えにより菅原道真は大宰府に左遷された。
- ② 菅原道真は漢語の意味などを説明した百科漢和辞書『倭名類聚抄』を編纂した。
- ③ 菅原道真は自身の漢詩や奏上などを漢詩文集『菅家文章』にまとめた。
- ④ 政治的に非業の死を遂げた菅原道真の怨霊を慰めるために専修念仏が行われた。

(8) 下線部ケ)に関連して、遣唐使の派遣停止に関して述べた次の文X・Yについて、その正誤の組合せとして最も適当なものを、下の①～④の中から1つ選べ。 8

X 遣唐使の派遣停止後、平安時代には朝廷が周辺諸国と国交を結ぶことはなかった。

Y 遣唐使の派遣停止後も博多などで民間貿易が行われた。

- ① X－正    Y－正
- ② X－正    Y－誤
- ③ X－誤    Y－正
- ④ X－誤    Y－誤

(9) 空欄 サ ・ シ に当てはまる語句の組合せとして最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。 9

- ① サ 契丹(遼)    シ 藤原伊周
- ② サ 契丹(遼)    シ 藤原隆家
- ③ サ 渤海    シ 藤原伊周
- ④ サ 渤海    シ 藤原隆家

II (配点 48)

次の文を読み、(1)～(8)の問いに答えよ。

[解答番号  ～  ]

A 鎌倉時代末期から農民が力をつけていき、畿内周辺では、ア) 惣(惣村)といわれる自治的組織が形成された。惣は、イ) 惣掟(村法・村掟)にのっとり、などの有力農民を中心に運営され、連帯意識が高かったことから、ウ) 領主に抵抗して一揆などを起こすこともあった。貨幣経済が浸透していた畿内では、などの高利貸も襲撃対象となった。また、一揆の際にはによって結束を確認した。

(1) 下線部ア)に関連して、室町時代の惣(惣村)に関する記述として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。

- ① 有力農民を含むすべての惣の構成員が参加する寄合で惣の意思が決定された。
- ② 惣では、領主から荘園管理・年貢徴収などを請け負う地頭請が行われていた。
- ③ 惣では、治安維持のために村民自らが警察権を行使する使節遵行が行われていた。
- ④ 惣の祭祀は、村の神社(鎮守)の氏子組織である講を中心に行われていた。

(2) 下線部イ)に関連して、室町時代の惣掟に関して述べた次の文X・Yについて、その正誤の組合せとして最も適当なものを、下の①～④の中から1つ選べ。

X 惣掟には村の共有地である入会地や用水の管理などについての規定がみられた。  
Y 惣掟に違反した者には葬式・火災以外の交際を断つ村八分などの罰則が科された。

- ① X - 正      Y - 正                                      ② X - 正      Y - 誤
- ③ X - 誤      Y - 正                                      ④ X - 誤      Y - 誤

(3) 空欄  ～  に当てはまる適切な語句を解答群1からそれぞれ1つ選べ。

解答群1

- |        |       |      |
|--------|-------|------|
| ① 一味神水 | ② 両替商 | ③ 逃散 |
| ④ 酒屋   | ⑤ 沙汰人 | ⑥ 村主 |

(4) 下線部ウ)に関連して、室町時代の一揆に関する記述として最も適当なものを、次の①～

④の中から1つ選べ。 **15**

- ① 6代将軍に足利義尚が決定したことをきっかけに正長の徳政一揆が起こった。
- ② 播磨国守護の赤松氏の家督争いに際して農民らが蜂起し、守護の赤松満祐を国外に追放した。
- ③ 代始めの徳政を求めた嘉吉の徳政一揆の際、室町幕府は初めて徳政令を出した。
- ④ 蓮如に率いられた一向宗の門徒らが加賀の守護の富樫政親を倒して自治を行った。

B 江戸幕府や諸藩は、工) 本百姓体制を経済的基盤としていたため、農業を重視した。幕府などの主導で新田開発が行われたことに伴い、オ) 農業技術も進歩し、農業生産力が高まった。また、幕府や諸藩が商品作物の栽培を奨励したことから、高級紙である **18** の奉書紙、薩摩(琉球)の黒砂糖、 **19** 地方の紅花など、地域の風土にあった特産品が生まれた。さらに、カ) 農業の発達を背景に諸産業も発達し、京都の西陣織や **20** ・伏見の酒造業など、現在も続く産業が発達した。

(5) 下線部工)に関連して、本百姓に関して述べた次の文X・Yについて、その正誤の組合せとして最も適当なものを、下の①～④の中から1つ選べ。 **16**

X 検地帳に登録された田畑・家屋数を持つ農民を本百姓とよんだ。

Y 本百姓のなかには隷属関係にある名子・被官などを使って耕作する者もあった。

- ① X - 正      Y - 正                      ② X - 正      Y - 誤
- ③ X - 誤      Y - 正                      ④ X - 誤      Y - 誤

(6) 下線部オ)に関連して、農業生産の進展に関する記述として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。 **17**

- ① 大蔵永常の『農業全書』などの農書によって農業技術が普及した。
- ② 農具の改良が進み、深耕用の備中鋤や脱穀具である唐箕などが使用された。
- ③ 四木三草のほか、たばこや木綿などが生産されて、農村に貨幣経済が浸透した。
- ④ 江戸時代後期には、報徳仕法を説く安藤昌益が農村の復興に尽力した。

(7) 空欄 **18** ～ **20** に当てはまる適切な語句を解答群2からそれぞれ1つ選べ。

**解答群2**

- |      |      |            |
|------|------|------------|
| ① 阿波 | ② 越前 | ③ 出羽村山(最上) |
| ④ 土佐 | ⑤ 灘  | ⑥ 野田       |

(8) 下線部**カ**)に関連して、諸産業の発達に関する記述として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。 

21
----

- ① 豊臣秀吉の朝鮮侵略の際に連行した朝鮮人陶工が備前焼などのお国焼を始めた。
- ② 木材需要の拡大もあり、木曾檜や秋田杉などが建築材として用いられた。
- ③ 蝦夷地での漁で得た鯨は加工されて、俵物の一つとして中国に輸出された。
- ④ 播磨の赤穂や瀬戸内海沿岸部では入浜塩田にかわって揚浜塩田が発達した。

Ⅲ (配点 36)

次の文を読み、(1)～(9)の問いに答えよ。

[解答番号  ～  ]

A 日本における最初の近代的新聞は、バタヴィヤのオランダ総督府が発行した新聞を  が翻訳して1862年に発刊された『官板バタビヤ新聞』といわれる。その後、 が鉛製活字による活版印刷術の導入に成功したことから、新聞は大きく発達した。1870年に日本初の日刊新聞  が発刊されると、エ)『日新真事誌』などの新聞が相次いで創刊された。当初、政府は新聞の保護育成策をとっていたが、新聞が政治批判を行ったほか、自由民権運動とも結びつくようになったため、1875年には讒謗律とともに  が出され、新聞・雑誌などを発行するには カ)内務省の許可が必要となった。

1894年に日清戦争が始まると、戦況を伝えるために新聞の報道性が高まり、発行部数も増加していった。また、キ)日清戦争に前後して独自の主張を持つ大衆向けの独立新聞の創刊が相次いだ。

(1) 空欄  ・  に当てはまる語句の組合せとして最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。

- ① ア 蕃書調所                      イ 島地黙雷                      ② ア 蕃書調所                      イ 本木昌造  
③ ア 蛮書和解御用                  イ 島地黙雷                      ④ ア 蛮書和解御用                  イ 本木昌造

(2) 空欄  ・  に当てはまる語句の組合せとして最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。

- ① ウ 『東京日日新聞』              オ 新聞紙条例  
② ウ 『東京日日新聞』              オ 出版条例  
③ ウ 『横浜毎日新聞』              オ 新聞紙条例  
④ ウ 『横浜毎日新聞』              オ 出版条例

(3) 下線部エ)に関連して、『日新真事誌』に関して述べた次の文X・Yについて、その正誤の組合せとして最も適当なものを、下の①～④の中から1つ選べ。

X 啓蒙思想家の福沢諭吉が創刊した新聞である。

Y 愛国公党が元老院に提出した民撰議院設立の建白書を掲載したことで知られる。

- ① X - 正              Y - 正                                      ② X - 正              Y - 誤  
③ X - 誤              Y - 正                                      ④ X - 誤              Y - 誤

(4) 下線部**カ**)に関連して、内務省に関する記述として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。 25

- ① 鉱工業・鉄道部門を管掌する殖産興業の中心官庁として設置された。
- ② 初代内務卿には伊藤博文が就任した。
- ③ 内閣制度発足後は、地方行政や警察行政などを統括した。
- ④ 五大改革指令に基づき、特別高等警察（特高）とともに廃止された。

(5) 下線部**キ**)に関連して、明治時代中期以降に刊行された新聞に関する記述として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。 26

- ① 欧化主義に対抗して国民主義の立場をとった陸羯南が『日本』を創刊した。
- ② 平民主義をとらえた幸徳秋水らが『国民新聞』を創刊した。
- ③ 『万朝報』は日露戦争開戦に際しては、反戦・非戦の立場を貫いた。
- ④ 徳富蘇峰らによる社会主義団体平民社の機関誌として『平民新聞』が創刊された。

B 米騒動の際には、 ク 内閣は米騒動の拡大を恐れて報道を制限した。一方で、ジャーナリズムの一翼を担った ケ 新聞はこの頃の大正デモクラシーの普及に大きな役割を果たした。また、 コ 関東大震災によって正確な情報の重要性が認識されたことから、震災後には新聞の発行部数は大きく伸張した。

その後、 サ 日本が戦争の時代に突入すると、新聞も言論統制の対象となり、しだいに戦時体制に組み込まれていき、新聞は政府の出す情報を掲載するだけのものとなった。

第二次世界大戦後、連合国軍最高司令官総司令部（GHQ/SCAP）の民主化政策の一環で言論の自由が認められたため、新聞社でも民主化が進められ、新たに新聞社が設立された。しかし、占領軍に対する批判などは シ によって禁じられた。

(6) 空欄 ク ・ シ に当てはまる語句の組合せとして最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。 27

- ① ク 寺内正毅      シ 政令201号      ② ク 寺内正毅      シ プレス=コード
- ③ ク 原敬      シ 政令201号      ④ ク 原敬      シ プレス=コード





**IV** (配点 30)

次の文を読み、(1)～(10)の問いに答えよ。

[解答番号 **31** ～ **40** ]

(1) 養蚕・機織りを伝えたと言われる弓月君を祖とする氏族として最も適当なものを、次の①～

④の中から1つ選べ。 **31**

- ① 西文氏                      ② 蘇我氏                      ③ 秦氏                      ④ 東漢氏

(2) 持統天皇に関して述べた次の文X・Yについて、その正誤の組合せとして最も適当なものを、下の①～④の中から1つ選べ。 **32**

X 天武天皇が編纂を命じた飛鳥浄御原令を施行した。

Y 最初の本格的都城である藤原京に遷都した。

- ① X - 正      Y - 正                                      ② X - 正      Y - 誤  
③ X - 誤      Y - 正                                      ④ X - 誤      Y - 誤

(3) 桓武天皇の施策に関する記述として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。

**33**

- ① 兵士の質の低下を受け、全国の軍団と兵士を廃止して健児を採用した。  
② 農民の負担を軽減するために公出挙の利率を3割に減らした。  
③ 東北経営の拡大につとめ、文室綿麻呂を征夷大將軍に任じた。  
④ 国司交替時の不正防止などのために令外官である検田使を新設した。

(4) 鎌倉時代初期の政治に関する記述として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。

**34**

- ① 壇の浦の戦いで平氏を滅ぼすと、源頼朝は公文所を設置した。  
② 奥州藤原氏を滅ぼすと、源頼朝は寿永二年十月宣旨で東国支配を認められた。  
③ 侍所初代別当の和田義盛を滅ぼした北条義時は、政所・侍所の別当を兼務した。  
④ 3代將軍の源頼家が鶴岡八幡宮で暗殺されたことにより源氏の正統が断絶した。

(5) 室町時代以降に12人の豪商からなる年行司が町政を指導した自治都市として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。 **35**

- ① 大湊                      ② 京都                      ③ 堺                      ④ 博多

(6) 江戸時代の町人がおさめた宅地税の名称として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。 **36**

- ① 運上                      ② 地子                      ③ 町入用                      ④ 冥加

(7) 19世紀の列強の日本への接近に関する記述として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。 37

- ① ロシアのラクスマンはレザノフが持ち帰った入港許可証を携えて長崎に来航した。
- ② イギリス軍艦フェートン号が長崎に侵入した責任をとって高橋景保が自害した。
- ③ ロシア軍艦の艦長ゴローウニンが国後島で捕らえられて箱館・松前に監禁された。
- ④ モリソン号撃退を受けて、高野長英は『慎機論』を著して鎖国政策を批判した。

(8) 日露戦争に関する記述として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。 38

- ① 三国干渉を受けて山東半島を清国に返還した日本では対露感情が悪化していた。
- ② 北清事変後にロシアが満州を事実上占領したため、日露関係がいっそう悪化した。
- ③ 日露戦争は南満州の奉天で日露両軍が衝突した奉天会戦によって始まった。
- ④ 日本の連合艦隊がロシアのバルチック艦隊を日本海海戦で破ると、ロシアは日本に降伏した。

(9) 第2次山東出兵中に起こった日本軍と国民革命軍の武力衝突の名称として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。 39

- ① 済南事件                      ② 西安事件                      ③ 上海事変                      ④ 柳条湖事件

(10) サンフランシスコ平和条約に関して述べた次の文X・Yについて、その正誤の組合せとして最も適当なものを、下の①～④の中から1つ選べ。 40

X ソ連はサンフランシスコ平和条約への調印を拒否したため、のちに日ソ基本条約を結んで国交を回復させた。

Y サンフランシスコ平和条約により、沖縄・奄美諸島と小笠原諸島はアメリカから返還されることが決まった。

- ① X - 正      Y - 正                                      ② X - 正      Y - 誤
- ③ X - 誤      Y - 正                                      ④ X - 誤      Y - 誤